

# 【 議 事 録 】(概要)

実施日時 令和2年7月20日(月) 18:30～20:15

会議名	越谷市総合振興計画審議会 第3回会議	会場	越谷市役所本庁舎5階 第1委員会室
件名/議題	<p>【越谷市総合振興計画審議会第3回会議】</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第5次越谷市総合振興計画基本構想(素案)答申(案)について</p> <p>(2) 第5次越谷市総合振興計画基本計画(素案)について</p> <p>(3) 部会長・副部会長の選出について</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>		資料：(■有 □無)
出席者	<p>&lt;委員&gt;(37人)</p> <p>〔1号委員〕</p> <p>飯島孝子委員、石山博委員、井橋吉一委員、岡崎尚而委員、奥村裕子委員、加藤肥昭委員、杉本昭彦委員、近澤恵美子委員、豊田好輝委員、中村讓二委員、中村昌弘委員、中村将義委員、森春男委員、出村常子委員、栗田みえ子委員、間藤大輔委員</p> <p>〔2号委員〕</p> <p>小倉繁委員、三田礪三委員、石崎一宏委員、渡辺明子委員、会田雄一委員、松苗眞吉委員、久保田和夫委員、深井晃委員、深野弘委員、大沢昌太郎委員、白井俊市委員、小板橋啓彰委員</p> <p>〔3号委員〕</p> <p>阿部利幸委員、岡田弘委員、齋藤大輔委員、藤田融委員、淵野彩子委員、柳澤茉莉委員</p> <p>〔4号委員〕</p> <p>國澤尚子委員、中村英夫委員、石川洋子委員</p> <p>&lt;事務局&gt;(10人)</p> <p>市長公室政策課：戸張調整幹、濱野副課長、古海副課長、杉野主幹、星主任、須谷主事、荒井主事、三浦主事</p> <p>策定業務支援者：ランドブレイン株式会社(2人)</p> <p>&lt;職員&gt;(5人)</p> <p>徳沢市長公室政策担当部長、山元市長公室政策担当副部長(兼政策課長)、川澄行財政部情報推進課長、石渡市民協働部長、新井保健医療部長</p> <p>&lt;傍聴者&gt;(0人)</p>		
欠席者	<p>&lt;委員&gt;(3人)</p> <p>〔1号委員〕金子繁雄委員</p> <p>〔2号委員〕浅見昭一委員</p> <p>〔3号委員〕松島篤志委員</p>		

## 内 容

- ・答申に関して、第3回会議での委員からの意見等を踏まえ、最終的な修正及びその後の市長への提出を会長、副会長に一任することです承した。
- ・各部会の部会長、副会長については、【地域づくり・行財政運営部会】大沢部会長、 browse 副部会長、【福祉・健康部会】深井部会長、出村副部会長、【都市基盤整備部会】中村英夫部会長、会田副部会長、【環境・防災・産業振興部会】岡崎部会長、井橋副部会長、【生涯学習部会】中村讓二部会長、石川副部会長です承した。

## 越谷市総合振興計画審議会 第3回会議 会議録概要

### <越谷市総合振興計画審議会 第3回会議>

#### 1 開会

政策課副課長の司会により越谷市総合振興計画審議会第3回会議を開会

#### 2 議事

・傍聴者の確認（傍聴者無し）

##### (1) 第5次越谷市総合振興計画基本構想（素案）答申（案）について

事務局から【資料1】第5次越谷市総合振興計画基本構想（素案）答申（案）、【資料2】基本構想（素案）答申（案）への意見反映状況に基づき、説明を行った。

(会 長) ただいまの事務局からの説明につきまして、何かご質問等がございましたらお願いします。

(委 員) 答申案2に関することで、計画段階から市民の意見を入れることが自治基本条例に記載されているので、計画段階から市民の意見を入れる旨、市民参加のまちづくりを進めていくという文章を加えて頂きたいです。

(事務局) 反映するかどうかを審議会で検討頂き、その結果を反映させたいと思います。

(委 員) 答申案5について、「防災拠点の整備も含め…」とありますが、一般論になっている気がします。防災拠点となりうる地区センターの新たな整備という形で明確に位置づけて欲しいです。川柳地区や大袋地区は危機的状況なので、特定できる表現にして欲しいです。

(事務局) ここでの防災拠点としては地区センターを想定しています。今回議論頂いている内容は、今後10年間を示す基本構想であるため、個別の名前は伏せた表現にしていますが、もしそういった表現を入れるのであれば審議会の方で検討頂き、その結果を反映させたいと思います。

(委 員) どのような形で方向性を決めたのか、意思決定のシステムを示して頂けると市の姿勢なども含め地区に報告しやすいです。

(会 長) 自治基本条例についてはいかがですか。

(委 員) 繰り返しになりますが、まちづくりの様々なことを決めるにあたり、計画段階から市民の意見を入れるという仕組み、機会を作ってほしいです。

(委 員) 資料2の1の序論について前回も意見させて頂きましたが、10年スパンで見たときにやはりもう少し緊迫感のある内容にする必要があるのではないのでしょうか。

(事務局) この場合は答申について検討する場のため、緊迫感のある表現にするかしないか決定することは難しいですが、答申の後、表現については、審議会の意見を踏まえながら検討させて頂きます。

(会 長) 答申についてのご意見は他にないようですので、先ほどの意見を踏まえて、最終的な答申については、会長、副会長に一任頂ければと思います。

(委員一同) [承認]

##### (2) 第5次越谷市総合振興計画基本計画（素案）について

事務局から第5次越谷市総合振興計画前期基本計画（素案）に基づき、説明を行った。

(会 長) ただいまの説明に対して、何か意見・質問があればお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

(委 員) 推進ビジョンP10について、基本構想の理念の中にあつたSDGsをこの3章に入れるべきではないかと思いますが、なぜ入れていないのですか。

- (事務局) SDGsについては基本構想の序論の中には入れていますが、推進ビジョンは、コロナウイルス感染拡大により顕在化した課題に対応する社会の姿を、新たな日常と捉えた上で、危機管理や行政のデジタル化等の新たな視点を入れ、この視点をもって、4～5章の分野別計画、総合戦略に基づいてまちづくりを推進していくというものです。まちづくりの目標に向けて計画を進めていった結果として、SDGsの達成につながるものと認識しておりますが、推進ビジョンに位置付けるものではないものとして、素案のとおりとしております。
- (委員) 4章以降の議論へはまだ入っていませんが、分野別計画を見ると代表的なSDGsというマークが記載されており、主語がないのにマークだけが表示されているのはおかしいのではないのでしょうか。基本構想を見た人は理念を理解しているが、基本計画だけ読んだ人はわからないと思います。
- (委員) 全体の流れの中で1・3章は緊迫感のある内容に感じられますが、2章の見通し、例えばP3の人口推移については減少しているにも関わらず「現在とほぼ変わらない見通し」という記載になっており、それならば少子高齢化の議論の必要はないという穿った解釈をする方もいると思います。同様にP4の世帯数の推移についても「15万～世帯まで増加する見通し」とありますが、これは高齢者の単身世帯の増加、つまり少子高齢化につながる内容になります。増加や今と変わらないなどミスリードになる表現ではなく、1・3章につながる表現にすべきだと思います。
- (委員) P5の財政予測で「秋ごろまでに算出」とありますが、財政フレームがないなかで議論を進めるということですか。
- (事務局) ご指摘の通りで、大変申し訳ありません。先が読めないコロナの状況下で現在、担当課の方でもフレームの検討をしておりますので、改めてお示しできればと考えています。
- (委員) 次回の審議会に財政フレームは間に合うのですか。
- (事務局) 財政フレームの算出は秋頃になってしまう予定です。確かに4章で具体的な分野別の施策を検討していく際におおよその財政の見通しが必要になるということは重々承知していますが、先が読めない状況なのでご了承いただきたいです。ただこの状況下でもまちづくりは進めていかなければならないので、財政状況が不明確ではありますが、市が取組むべき施策についてご意見をいただければと思います。なお、基本計画の下にある実施計画は具体的な予算の調整も併せて整理をしていく予定です。
- (事務局) 先ほどの推進ビジョンにSDGsを入れたらどうかという件について、SDGsの17の目標はそれぞれ独立しているのではなく、有機的につながっていることから、横断的に解決すべき行政課題と共通しており、SDGsの持続可能、多様性、包摂性といった理念を念頭に置いてまちづくりを進める必要があると考え、基本構想に記載をしたものです。一方推進ビジョンは新たな視点、新たな日常という意味合いで位置付けているため、ここにSDGsを入れることは難しく、もし入れるのであれば別の視点を立てる必要があります。そうすると項目が増えて新たな日常という部分が薄まってしまうと考えます。推進ビジョンにSDGsを入れるかどうかについては、庁内の策定委員会も踏まえた上で本日ご提示しているので、現状で市として入れることは難しいと考えています。
- (委員) P9のデジタル化について。最後の部分は「行政情報のオープンデータ化の推進」ではなく「オープンデータ化による行政情報の活用の推進」ということになるのではないのでしょうか。デジタル化、オープン化により集まったビックデータを新しい技術等に使うというのを謳ったほうがよいと思います。
- (委員) 進捗管理をする際に、数字や定量的なデータによる管理は今まで通りだと思っているので、もし可能であれば越谷市らしい定性的なデータを取ることも検討していただければと思います。

- (委員) 「新たな日常」という言葉は今回の資料で初めて出てきたように思われますが、どのような意味ですか。
- (事務局) P6の推進ビジョンで初めて記載した言葉ですが、4行目以降の「さらに…」で始まる  
ところ、コミュニケーションや生活スタイル全体についてという部分で具体的に記載  
しています。委員がおっしゃった、ここ2～3か月のことを踏まえたというのと同様  
です。
- (委員) P6の8行目。「人手不足が深刻化」とありますが、本当に不足していくのか疑問です。  
今後AIやデジタル化によって大手企業では逆に人手が余り、それが中小企業に流れて  
いくのではないかと考えられるためです。
- (委員) 推進ビジョンにSDGsを入れるかどうかについてはもう少し具体的に説明してもらわな  
いと、皆理解できないと思います。
- (事務局) 本日の協議内容である1～3章より先になってしまいますが、SDGsについては基本計画  
P17で関係性を示しています。さらにP139でも補足資料として今後対応表などを掲載  
予定で、関係性をわかりやすい形でお示ししていきたいと考えています。
- (委員) 確認ですが、P17の記載をP10に入れて推進ビジョンとの連携を示すということによ  
うか。編集方針と一致しているかどうかを説明してください。
- (事務局) 先ほども申し上げたようにSDGsを推進ビジョンの中にはなかなか入れづらく、ただ突  
然分野別計画に出てきて唐突感があるという中で、本日時点では市としてP10に入れ  
るというお答えは難しいため、P17の分野別計画の後ろでつながりを示しているとご  
説明しました。先程の委員のご提案に対し、審議会全体としてのご意見をお聞きした  
いのですがいかがでしょうか。
- (委員) P17に入れたSDGsの記載は付焼刃的ではないでしょうか。市長や部長級で審議したと  
いういきさつを教えてください。
- (事務局) 庁内でのいきさつですが、国際的な社会潮流としてSDGsが推進されていることから、  
基本構想の社会潮流に位置付けました。これは先ほど申し上げましたように横断的に  
取り組むべき行政課題とリンクすることも多いことや、国も取り組んでいることから、  
市としても意識をしていかなければなりません。本市としても、市のまちづくりの6  
つの目標に向けて各施策を進めていく中で、それによって結果的にSDGsの目標達成に  
も貢献したいというスタンスから、この後4章で出てくる各施策にSDGsの該当するゴ  
ールを表記するという計画のつくりとしました。その上で、最後の策定委員会の際に  
先程委員からご意見頂いた、「新たな視点の中にSDGsも含まれるのではないか」とい  
う同様の意見がありましたが、結果としては、推進ビジョンには落とすづらいとい  
うことになり、P17で関連性を示すという流れといたしました。
- (委員) 会長が審議をするという話をしたのでP10に入れるか入れないかの議論をしなければ  
ないと思ひ、そうすると先ほどの事務局からの説明と合わなくなるので編集方針はど  
うなのかと聞いたのですが。
- (委員) 今のお話でSDGsについて庁内で決めたからというのであれば、審議会は不必要な  
のではないのでしょうか。また第3章までの議事なのに何故P17まで飛ばなければならない  
のでしょうか。それから市長は議会答弁でSDGsについて実施すると発言していますが。
- (事務局) 決定事項だから推進ビジョンに入れないということではなく、現段階においては庁内  
の検討を踏まえて難しいという結果なので、こういう素案で審議会にお示ししている  
状況でございます。また、SDGsを推進ビジョンに入れず、P17でつながりを示してい  
るという説明をするために、第4章にある該当のP17に飛んだものですので申し訳ご  
ざいませんでした。  
また議会での市長答弁は、SDGsの理念や目標について「中長期的なまちづくりの指針  
である第5次総合振興計画に反映できるよう進める」という内容です。

(会 長) ほかにないようでしたら、次の議題に移ります。

(3) 部会長・副部会長の選出について

(会 長) 3つ目の議題として、部会長・副部会長の選出について、事務局から説明をお願いします。

[事務局の説明後部会ごとに役職決め]

【地域づくり・行財政運営部会】大沢部会長、湊野副部会長

【福祉・健康部会】深井部会長、出村副部会長

【都市基盤整備部会】中村英夫部会長、会田副部会長

【環境・防災・産業振興部会】岡崎部会長、井橋副部会長

【生涯学習部会】中村讓二部会長、石川副部会長

(会 長) それでは、次回から2回にわたり、部会ごとに審議いただきますので、皆さま、よろしく願いいたします。最後に、皆さまから、何かございますか。無ければ本日の議事は、以上であります。それでは、事務局にお返しいたします。皆さま、ご協力ありがとうございました。

### 3 その他

事務局から報酬等の支払い、次回の審議会について説明を行った。

### 4 閉会

杉本副会長より閉会のあいさつ

政策課副課長の司会により越谷市総合振興計画審議会第3回会議を閉会

以上

この会議録は、会議内容と相違ないことをここに認め署名する。

令和2年8月12日

越谷市総合振興計画審議会

署名委員

井橋 吉一
渡辺 明子
齋藤 大輔